



2023年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2023年5月19日

上場会社名 株式会社 T Y K
コード番号 5363 URL <http://www.tyk.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 牛込 伸隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 北原 謙

TEL 0572-22-8151

定時株主総会開催予定日 2023年6月29日

配当支払開始予定日

2023年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2023年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2023年3月期	28,680	10.7	3,199	3.4	3,797	6.8	2,115	22.1
2022年3月期	25,907	13.1	3,092	48.3	3,555	39.0	1,732	34.8

(注) 包括利益 2023年3月期 3,507百万円 (51.1%) 2022年3月期 2,321百万円 (28.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2023年3月期	47.80		6.4	7.8	11.2
2022年3月期	39.19		5.6	7.7	11.9

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 百万円 2022年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2023年3月期	50,010	39,806	68.7	775.21
2022年3月期	47,308	36,827	67.3	719.27

(参考) 自己資本 2023年3月期 34,332百万円 2022年3月期 31,814百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	1,962	2,132	887	10,720
2022年3月期	1,401	1,267	701	11,659

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2022年3月期		4.00		4.00	8.00	355	20.4	1.1
2023年3月期		6.00		6.00	12.00	533	25.1	1.6
2024年3月期(予想)		5.50		6.00	11.50		24.8	

(注) 配当金の総額には、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式に対する配当金(2022年3月期1百万円、2023年3月期1百万円)が含まれております。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期(累計)	14,340	2.4	1,575	2.8	1,795	12.1	1,025	7.7	23.14
通期	28,680	0.0	3,150	1.5	3,590	5.5	2,050	3.1	46.29

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期	45,477,000 株	2022年3月期	45,477,000 株
期末自己株式数	2023年3月期	1,189,586 株	2022年3月期	1,244,990 株
期中平均株式数	2023年3月期	44,258,148 株	2022年3月期	44,207,024 株

(注) 期末自己株式には、株式会社カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式(2023年3月期144,900株、2022年3月期200,400株)が含まれております。また、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2023年3月期174,221株、2022年3月期225,441株)。

(参考) 個別業績の概要

2023年3月期の個別業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	23,209	5.8	1,648	5.2	2,354	13.5	1,087	24.0
2022年3月期	21,945	14.3	1,567	81.0	2,075	67.1	1,430	54.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	24.57	
2022年3月期	32.36	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2023年3月期	33,503		23,294		69.5	525.99		
2022年3月期	32,150		21,978		68.4	496.89		

(参考) 自己資本 2023年3月期 23,294百万円 2022年3月期 21,978百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. その他	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響から回復基調にあり、国内の経済活動は徐々に正常化しているものの、依然として不透明な状況が継続するものと考えられます。世界経済においても景気悪化から持ち直し底堅い景況感が見られますが、長期化するウクライナ情勢の動向による原材料・エネルギー等の高止まりや輸送コストをはじめとした物価上昇の継続、高インフレに起因する経済・鉄鋼需要の下振れリスクが懸念されるほか、世界的な保護貿易主義の高まりや中国不動産バブル崩壊の可能性といったリスクもあり、先行きの見通せない状況が引き続き継続するものと思われま

す。当社グループ（当社及び連結子会社）の主要取引先であります国内鉄鋼業界における当連結累計期間の粗鋼生産量は前年同期比8.1%減の8,785万トンとなりました。

このような状況のもと、当社グループは品質第一の考えのもとに売上増加と生産性向上に全力で取り組んで参りました。主力製品である製鋼用耐火物をはじめ、ファインセラミックス等の先端材料技術や環境創造技術へ挑戦し、コスト削減など経営合理化を進めて参りました。

その結果、当連結会計年度においては、次の通りの経営成績となりました。

連結売上高286億80百万円（前期比10.7%増）、また利益面では、営業利益は31億99百万円（前期比3.4%増）、経常利益は37億97百万円（前期比6.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は21億15百万円（前期比22.1%増）となりました。

セグメントごとの業績は次の通りであります。

① 日本

国内の売上高は堅調な耐火物需要が維持されたことにより、202億80百万円（前期比5.5%増）となりました。原材料等の高騰による売上原価率の悪化を受け、セグメント利益は31億65百万円（前期比2.8%減）となりました。

② 北米

北米の売上高も堅調な耐火物需要が維持されたことにより、30億96百万円（前期比26.8%増）となりました。売上高増加により、セグメント利益は81百万円（前期比8.8%増）となりました。

③ ヨーロッパ

ヨーロッパの売上高も堅調な耐火物需要が維持されたことにより、40億6百万円（前期比28.4%増）となりました。売上高増加により、セグメント利益は2億55百万円（前期比124.3%増）となりました。

④ アジア

アジアの売上高も堅調な耐火物需要が維持されたことにより、8億81百万円（前期比17.2%増）となりました。セグメント利益は1億70百万円（前期比51.3%増）となりました。

⑤ その他

その他の売上高は、4億16百万円（前期比14.1%増）となりました。また、セグメント利益は25百万円（前期比63.4%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

前連結会計年度末に比べ、13億17百万円増加し、313億86百万円となりました。その主な要因は製品及び外注品の増加（8億13百万円）、受取手形及び売掛金の増加（5億19百万円）によるものであります。

(固定資産)

前連結会計年度末に比べ、13億84百万円増加し、186億23百万円となりました。その主な要因は投資有価証券の購入・時価評価等による増加（14億44百万円）であります。

(負債)

前連結会計年度末に比べ、2億76百万円減少し、102億3百万円となりました。その主な要因は未払法人税等の減少（4億94百万円）、短期借入金の減少（3億39百万円）によるものであります。

(純資産)

前連結会計年度末に比べ、29億78百万円増加し、398億6百万円となりました。その主な要因は利益剰余金の増加（16億71百万円）、その他有価証券評価差額金の増加（6億55百万円）によるものであります。

この結果、当連結会計年度末の自己資本比率は68.7%となり、前連結会計年度末（67.3%）と比べ1.4ポイント上昇し、1株当たり純資産額は775円21銭と前連結会計年度末に比べ55円94銭増加しております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ9億39百万円減少し107億20百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は19億62百万円（前期比40.0%増）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益の計上、減価償却費の計上及び棚卸資産の増加によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は21億32百万円（前期比68.3%増）となりました。これは主に定期預金の預入、有形固定資産の取得、投資有価証券の取得によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は8億87百万円（前期比26.6%増）となりました。これは主に短期借入金の返済、配当金の支払いによるものであります。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記の通りであります。

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
自己資本比率（%）	66.2	66.5	67.5	67.3	68.7
時価ベースの自己資本比率（%）	39.1	29.6	32.8	27.5	29.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	2.5	0.9	0.9	2.7	1.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	48.5	133.4	135.8	87.3	145.7

（注）自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利息の支払額

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※ 有利子負債は、利子を支払っているすべての負債を対象としております。

※ 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しており、利息の支払額については、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、各国の経済政策により景況感は引き続き緩やかに回復基調で継続すると思われませんが、世界的には食糧・エネルギー価格の高騰や、長期化するウクライナ情勢による様々な影響が出てきております。国内においても、粗鋼生産量の減少や鋼材需要の減速に伴う耐火物需要の減少や、需給の逼迫による原材料・輸送等物価の高止まりにより、先行きが不透明な状態がしばらく継続すると思われま。

また、当社グループを取り巻く経営環境では、顧客からの品質に対する厳しい要求、同業他社との激しい価格競争、原材料価格の変動予測が困難な状況が想定され、今後も引き続き状況を注視する必要があると考えます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を採用しております。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を踏まえ、検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,854,696	12,513,396
受取手形	703,584	768,532
売掛金	7,251,960	7,706,552
製品及び外注品	3,938,153	4,751,743
仕掛品	1,640,625	1,879,462
原材料及び貯蔵品	3,336,374	3,592,875
その他	364,593	196,009
貸倒引当金	△20,561	△21,989
流動資産合計	30,069,427	31,386,583
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,452,258	10,558,676
減価償却累計額	△8,378,543	△8,511,265
建物及び構築物（純額）	2,073,715	2,047,410
窯炉、機械装置及び運搬具	20,805,561	21,154,295
減価償却累計額	△18,537,355	△18,914,507
窯炉、機械装置及び運搬具（純額）	2,268,206	2,239,787
土地	4,857,001	4,860,138
建設仮勘定	93,253	68,021
その他	4,520,400	4,580,154
減価償却累計額	△4,118,504	△4,179,888
その他（純額）	401,895	400,266
有形固定資産合計	9,694,071	9,615,625
無形固定資産		
ソフトウェア	63,442	64,594
その他	26,610	29,569
無形固定資産合計	90,052	94,164
投資その他の資産		
投資有価証券	7,008,138	8,452,979
繰延税金資産	316,358	327,788
その他	182,658	174,547
貸倒引当金	△52,512	△41,612
投資その他の資産合計	7,454,643	8,913,702
固定資産合計	17,238,768	18,623,492
資産合計	47,308,195	50,010,075

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,607,689	1,886,549
短期借入金	3,705,933	3,366,712
未払法人税等	863,354	368,627
賞与引当金	524,778	581,163
環境対策引当金	20,000	—
工事補償引当金	15,127	—
その他	852,393	838,002
流動負債合計	7,589,276	7,041,054
固定負債		
長期借入金	67,148	51,947
繰延税金負債	151,246	409,178
役員退職慰労引当金	840,417	887,924
退職給付に係る負債	1,766,644	1,748,919
その他	65,986	64,896
固定負債合計	2,891,444	3,162,867
負債合計	10,480,720	10,203,921
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,398,000	2,398,000
資本剰余金	2,491,100	2,491,100
利益剰余金	25,444,159	27,115,548
自己株式	△305,426	△287,416
株主資本合計	30,027,833	31,717,232
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,667,170	2,323,057
繰延ヘッジ損益	△563	△320
為替換算調整勘定	120,436	292,278
その他の包括利益累計額合計	1,787,042	2,615,015
非支配株主持分	5,012,598	5,473,906
純資産合計	36,827,474	39,806,154
負債純資産合計	47,308,195	50,010,075

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	25,907,004	28,680,931
売上原価	18,859,756	21,215,436
売上総利益	7,047,248	7,465,494
販売費及び一般管理費	3,954,276	4,266,302
営業利益	3,092,971	3,199,191
営業外収益		
受取利息	2,779	9,743
受取配当金	203,124	283,160
不動産賃貸料	71,469	71,686
為替差益	140,496	156,741
助成金収入	23,095	10,786
その他	74,535	91,310
営業外収益合計	515,500	623,429
営業外費用		
支払利息	16,037	13,468
不動産賃貸原価	10,568	10,499
租税公課	22,478	—
その他	4,312	1,486
営業外費用合計	53,397	25,454
経常利益	3,555,074	3,797,166
特別利益		
固定資産売却益	6,891	3,943
投資有価証券売却益	379	26,398
ゴルフ会員権売却益	—	1,886
貸倒引当金戻入額	—	10,900
特別利益合計	7,271	43,127
特別損失		
固定資産廃棄損	11,647	11,610
固定資産売却損	—	510
投資有価証券評価損	—	107,755
減損損失	108,397	—
損害賠償金	—	16,900
特別損失合計	120,045	136,776
税金等調整前当期純利益	3,442,300	3,703,518
法人税、住民税及び事業税	1,212,178	1,097,978
法人税等調整額	△97,404	△22,428
法人税等合計	1,114,773	1,075,550
当期純利益	2,327,527	2,627,968
非支配株主に帰属する当期純利益	595,174	512,255
親会社株主に帰属する当期純利益	1,732,353	2,115,712

（連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）	当連結会計年度 （自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）
当期純利益	2,327,527	2,627,968
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△254,768	659,291
繰延ヘッジ損益	1,080	243
為替換算調整勘定	247,307	219,784
その他の包括利益合計	△6,380	879,318
包括利益	2,321,147	3,507,287
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	1,680,780	2,943,685
非支配株主に係る包括利益	640,366	563,601

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,398,000	2,491,100	24,067,265	△320,738	28,635,627
当期変動額					
剰余金の配当			△355,459		△355,459
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,732,353		1,732,353
自己株式の取得				△27	△27
株式給付信託による自己株式の処分				15,340	15,340
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	—	1,376,893	15,312	1,392,205
当期末残高	2,398,000	2,491,100	25,444,159	△305,426	30,027,833

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,921,911	△1,644	△81,651	1,838,615	4,496,355	34,970,598
当期変動額						
剰余金の配当				—		△355,459
親会社株主に帰属する 当期純利益				—		1,732,353
自己株式の取得				—		△27
株式給付信託による自己株式の処分				—		15,340
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△254,740	1,080	202,087	△51,572	516,243	464,670
当期変動額合計	△254,740	1,080	202,087	△51,572	516,243	1,856,876
当期末残高	1,667,170	△563	120,436	1,787,042	5,012,598	36,827,474

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,398,000	2,491,100	25,444,159	△305,426	30,027,833
当期変動額					
剰余金の配当			△444,323		△444,323
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,115,712		2,115,712
自己株式の取得				△27	△27
株式給付信託による自己株式の処分				18,037	18,037
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	—	1,671,389	18,010	1,689,399
当期末残高	2,398,000	2,491,100	27,115,548	△287,416	31,717,232

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,667,170	△563	120,436	1,787,042	5,012,598	36,827,474
当期変動額						
剰余金の配当				—		△444,323
親会社株主に帰属する 当期純利益				—		2,115,712
自己株式の取得				—		△27
株式給付信託による自己株式の処分				—		18,037
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	655,887	243	171,841	827,972	461,307	1,289,279
当期変動額合計	655,887	243	171,841	827,972	461,307	2,978,679
当期末残高	2,323,057	△320	292,278	2,615,015	5,473,906	39,806,154

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,442,300	3,703,518
減価償却費	1,137,243	1,056,581
減損損失	108,397	—
固定資産廃棄損	11,647	11,610
固定資産売却損益 (△は益)	△6,891	△3,432
投資有価証券売却損益 (△は益)	△379	△26,398
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	107,755
ゴルフ会員権売却損益 (△は益)	—	△1,886
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4,703	△11,115
賞与引当金の増減額 (△は減少)	34,799	55,793
環境対策引当金の増減額 (△は減少)	—	△20,000
工事補償引当金の増減額 (△は減少)	15,127	△15,127
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	30,069	47,506
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	53,164	△19,881
受取利息及び受取配当金	△205,904	△292,904
支払利息	16,037	13,468
為替差損益 (△は益)	△6,117	△2,816
売上債権の増減額 (△は増加)	△948,850	△408,859
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,442,770	△1,151,123
仕入債務の増減額 (△は減少)	20,991	167,601
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△149,441	93,095
その他	△72,429	△52,504
小計	2,041,696	3,250,881
利息及び配当金の受取額	205,889	292,807
利息の支払額	△16,042	△13,467
法人税等の支払額	△830,350	△1,567,851
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,401,193	1,962,370
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	165,175	184,950
定期預金の預入による支出	△272,387	△779,807
投資有価証券の売却による収入	11,629	31,162
投資有価証券の取得による支出	△219,080	△626,601
有形固定資産の売却による収入	20,634	19,692
有形固定資産の取得による支出	△940,419	△956,639
ゴルフ会員権の売却による収入	—	2,936
貸付金の回収による収入	553	950
貸付金の実行による支出	△554	△832
その他	△32,657	△8,341
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,267,108	△2,132,529
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△223,005	△339,822
長期借入金の返済による支出	△14,778	△15,200
自己株式の売却による収入	14,780	15,195
自己株式の取得による支出	△27	△27
配当金の支払額	△355,832	△445,144
非支配株主への配当金の支払額	△122,759	△102,985
財務活動によるキャッシュ・フロー	△701,622	△887,985
現金及び現金同等物に係る換算差額	133,179	118,735
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△434,358	△939,408
現金及び現金同等物の期首残高	12,093,832	11,659,474
現金及び現金同等物の期末残高	11,659,474	10,720,066

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に耐火物を生産・販売しております。各々の現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品については各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「北米」、「ヨーロッパ」及び「アジア」の4つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するため採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント（耐火物関連事業）					その他 (注)	合計
	日本	北米	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	19,227,107	2,441,497	3,121,478	751,684	25,541,767	320,088	25,861,856
その他の収益	—	—	—	—	—	45,148	45,148
外部顧客への売上高	19,227,107	2,441,497	3,121,478	751,684	25,541,767	365,237	25,907,004
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,311,823	1,946	58,599	41,941	3,414,310	875,768	4,290,079
計	22,538,931	2,443,444	3,180,077	793,625	28,956,078	1,241,006	30,197,084
セグメント利益	3,257,212	74,923	114,068	112,627	3,558,832	69,084	3,627,917
セグメント資産	39,431,178	1,946,449	3,076,887	1,210,496	45,665,011	1,643,184	47,308,195
セグメント負債	9,263,166	191,449	547,269	86,124	10,088,009	392,711	10,480,720
その他の項目							
減価償却費	1,011,291	7,081	38,333	26,721	1,083,427	53,816	1,137,243
減損損失	—	—	108,397	—	108,397	—	108,397
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	783,166	32,283	53,340	11,702	880,491	37,798	918,290

（注）1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連製品、窯業機械器具、建築、修繕、運輸等を含んでおります。

2. セグメント資産及びセグメント負債の合計は、連結財務諸表の資産合計及び負債合計と合致しております。

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント（耐火物関連事業）					その他 （注）	合計
	日本	北米	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	20,280,357	3,096,156	4,006,475	881,174	28,264,163	391,281	28,655,444
その他の収益	—	—	—	—	—	25,486	25,486
外部顧客への売上高	20,280,357	3,096,156	4,006,475	881,174	28,264,163	416,767	28,680,931
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,542,962	130	108,743	82,466	3,734,302	844,687	4,578,989
計	23,823,319	3,096,286	4,115,219	963,640	31,998,466	1,261,454	33,259,921
セグメント利益	3,165,853	81,503	255,807	170,353	3,673,517	25,296	3,698,813
セグメント資産	41,126,969	2,147,583	3,578,774	1,309,597	48,162,924	1,847,151	50,010,075
セグメント負債	9,191,311	153,871	369,908	108,822	9,823,914	380,007	10,203,921
その他の項目							
減価償却費	934,797	13,686	26,047	27,464	1,001,995	54,586	1,056,581
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	832,028	34,507	45,704	13,151	925,392	61,569	986,962

（注）1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連製品、窯業機械器具、建築、修繕、運輸等を含んでおります。

2. セグメント資産及びセグメント負債の合計は、連結財務諸表の資産合計及び負債合計と合致しております。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	28,956,078	31,998,466
「その他」の区分の売上高	1,241,006	1,261,454
セグメント間取引消去	△4,290,079	△4,578,989
連結財務諸表の売上高	25,907,004	28,680,931

（単位：千円）

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	3,558,832	3,673,517
「その他」の区分の利益	69,084	25,296
セグメント間取引消去	△88,619	△18,561
全社費用（注）	△446,326	△481,060
連結財務諸表の営業利益	3,092,971	3,199,191

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（1株当たり情報）

前連結会計年度 （自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）		当連結会計年度 （自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）	
1株当たり純資産額	719円27銭	1株当たり純資産額	775円21銭
1株当たり当期純利益	39円19銭	1株当たり当期純利益	47円80銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、 潜在株式が存在しないため記載しておりません。		潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、 潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

（注）1. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前連結会計年度 （自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）	当連結会計年度 （自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	1,732,353	2,115,712
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	1,732,353	2,115,712
普通株式の期中平均株式数（千株）	44,207	44,258

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前連結会計年度末 （2022年3月31日）	当連結会計年度末 （2023年3月31日）
純資産の部の合計額（千円）	36,827,474	39,806,154
純資産の部の合計額から控除する金額（千円）	5,012,598	5,473,906
（うち非支配株主持分）（千円）	(5,012,598)	(5,473,906)
普通株式に係る期末の純資産額（千円）	31,814,876	34,332,248
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数（千株）	44,232	44,287

3. 株主資本において自己株式として計上されている株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が保有する自社の株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。

1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は前連結会計年度225千株、当連結会計年度174千株であり、1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、前連結会計年度末200千株、当連結会計年度末144千株であります。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

4. その他

該当事項はありません。